



## 建築技術性能証明書

技術名称：木造軸組構法建物用制振装置「ガルコン」

申込者：イケヤ工業株式会社 代表取締役社長 池谷 謙

静岡県浜松市浜北区内野 2311

イケヤコーポレーション株式会社 代表取締役社長 池谷 環

静岡県浜松市浜北区内野 2522

**技術概要：**本技術は、木造軸組構法建物に設置される、粘弾性体と丸鋼のばねを組み合わせた制振ダンパー(以下、ガルコンと称する)である。ガルコン本体は $1/30\text{rad}$ 以下の範囲において、安定した耐震特性値(等価剛性、等価減衰定数)を有し、地震エネルギーを吸収することが可能である。ガルコンの耐震特性値を用いた限界耐力計算及び時刻歴地震応答解析によって制振効果を定量的に算定できる。なお、本技術は適用建築物に対して、建築基準法、その他関係法令に基づき適正に使用するものとする。

**開発趣旨：**在来構法の軸組では、柱梁接合部が非剛接合であるため、耐力壁などの耐震要素がないと水平外力に対して容易に変形する。柱梁仕口部に取り付けられたガルコンは、この水平外力に対して生じる柱と梁のなす角度に比例して抵抗力が生じる。ガルコンの設置にあたっては、構造用合板などによる面材耐力壁をフレーム内に組み込むための間柱や受け桟などの補強部材は必要なく、ガルコンをナベビスにより柱梁仕口部に直接取付けるので施工性も良好である。

当法人の建築技術認証・証明事業 業務規程に基づき、上記の性能証明対象技術の性能について、下記の通り証明する。

2020年3月19日

一般財団法人 日本建築総合試験所

理事長 井上 一朗

記

**証明方法：**申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。

資料1：木造軸組構法建物用制振装置「ガルコン」 性能証明のための説明資料

資料2：木造軸組構法建物用制振装置「ガルコン」 設計・施工マニュアル

資料1には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した説明資料がまとめられている。

資料2は、本技術の設計施工マニュアルであり、適用範囲、使用材料、設計要領、品質管理、施工手順、設計事例などが示されている。

**証明内容：**申込者が提案する「木造軸組構法建物用制振装置「ガルコン」 設計・施工マニュアル」に従って設計・施工されたガルコンは、安定した耐震特性値(等価剛性、等価減衰定数)を有し、この特性値を用いて限界耐力計算、時刻歴地震応答解析により定量的な制振効果が算定できる。